

3) 担い手の育成・確保と経営力強化

(1) 担い手への農地集積・集約化の促進

耕作放棄地を解消し、担い手への農地集積を図る。地域の話し合いを通じた土地利用計画の策定や整備を行い、優良農地の維持・保全、有効利用を図る。

- 事業名 ◆ 荒廃農地利用加速化事業（単）
- 事業名 ◆ 最適土地利用対策モデル支援事業（補助）

■ 荒廃農地利用加速化事業（R5～R6）

○ 事業概要

農業者等が、荒廃農地を引き受けて営農を再開するために行う、再生作業や土壌改良を支援する。

○ 事業内容

再生利用活動（貸借等により荒廃農地を再生・利用する取組）

→ 再生作業（【障害物除去、深耕、整地等】+【土づくり（有機物の投入、緑肥作物の栽培等）】）

荒廃農地関連事業実績及び計画

（単位：市町村,ha,千円）

事業名	令和4年度			令和5年度			令和6年度（計画）		
	市町村数	再生面積	事業費	市町村数	再生面積	事業費	市町村数	再生面積	事業費
荒廃農地再生・利用推進事業	8	3.2	1,984	-	-	-	-	-	-
荒廃農地利用加速化事業	-	-	-	4	2.7	2,491	8	5.1	5,070

■ 最適土地利用対策モデル支援事業（R4～R8）

○ 事業概要

地域ぐるみの話し合いを通じ、農地の有効活用や粗放的な利用によるモデル的な取り組みを支援する。

○ 事業内容

1. 最適土地利用推進事業

ソフト事業：地域ぐるみの話し合いによる土地利用構想を概定、農用地保全のための実証的な取組、

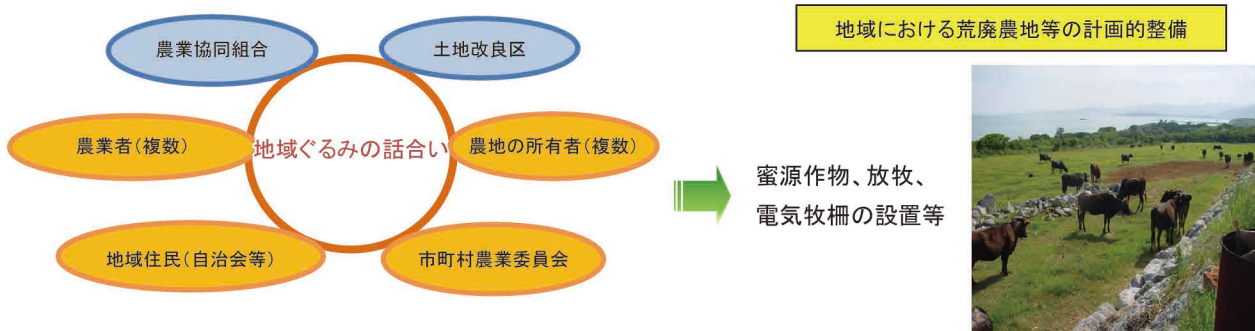
放牧や蜜源作物等の粗放的利用の取組、省力化機械の導入等

2. 最適土地利用整備事業

ハード事業：①粗放的利用のための条件整備

②農用地保全のための基盤整備

③農用地保全のための農業環境整備



最適土地利用対策モデル支援事業の実施状況

（単位：地区,千円）

事業名	令和4年度		令和5年度		令和6年度（計画）	
	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費
最適土地利用対策モデル支援事業	1	2,500	2	4,829	5	24,500

4) その他

(1) 農地・農業用施設災害復旧事業

農地・農業用施設災害復旧事業は、異常な天然現象により被害を受けた農地や農業水路、農道などの農業用施設を早急に従前の効用を回復させるための事業。

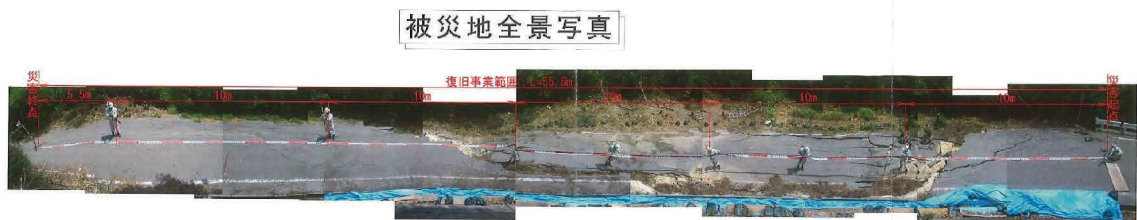
関係法令：「農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律」（通称「暫定法」）

その他、農地の保全に係る海岸保全施設や地すべり防止施設が被害を受けた場合の復旧として、海岸保全施設等災害復旧事業がある。

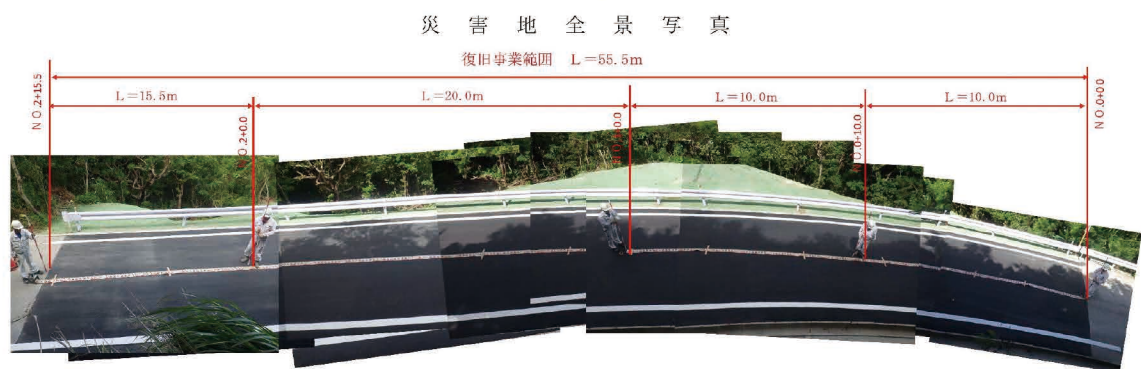
関係法令：「公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法」（通称「負担法」）

【道路復旧状況】平成29年災 小橋川地区(西原町)

(被災時)



(復旧後)



【海岸保全施設復旧状況】平成24年災 慶佐次地区(東村)



農地・農業用施設及び海岸保全施設災害復旧事業の実施状況

(単位:地区,百万円)

事業名	令和3年		令和4年		令和5年	
	地区数	査定額	地区数	査定額	地区数	査定額
農地災害復旧事業	1	0.1	0	0	0	0
農業用施設災害復旧事業	9	81	10	126	13	515
海岸災害復旧事業	0	0	0	0	1	14

